

生産販売統合システム クラフトライン バージョンアップ情報

開発元 (株)ローゼック <http://www.rozec.co.jp/>

2016年1月から3月の変更内容

MRP	工場やラインのカレンダー(稼働日・非稼働日)による納期決定ロジックが、より細かく設定できるようになりました。
発注/入荷	規格別、期間別に単価を設定し、入荷登録時や完成登録時の初期単価に反映できるようになりました。
製造指示/完成	完成個別登録および現場完成個別登録において、子部品の理論使用量を出さない設定が追加されました。
	バッチ数での完成数登録が可能になる新画面「現場完成個別登録(バッチ)」が追加されました。
	共通で使用される子部品在庫を元に複数の親品目の完成登録が可能になる新画面「子部品完成登録」が追加されました。
	作業時間の登録方法に「作業時間(分)」が追加されました。(従来は「開始・終了時刻」のみ)
	担当者マスタで作業区を設定することで、作業者の選択操作が簡略化されました。
歩留	歩留機能が拡張されました。
トレーサビリティ	ロット番号の自動採番機能が拡張されました。
在庫	倉庫間の在庫移動を事前に登録し関連帳票を出力する新画面「運送登録」と「運送実行」が追加されました。
	倉庫間の在庫移動は手動で行う新画面「運送帳票」が追加されました。
	入出庫明細において、製造引落の原因となった親品目が表示、印字されるようになりました。
アラート	これまで全ての品目について原価警告がでていましたが、品目マスタで原価警告表示対象か否かを選択できるようになりました。
その他	画面埋込み型のポップアップが移動可能になり、操作性が上がりました。